



7月号

三木高大

# 自治会新聞

発行 三木市高齢者大学学生自治会  
発行責任者 自治会会長 三木 清  
編集担当者 2年3班 小池 正憲  
2年5班 中西 富美  
発行日 平成26年7月15日

No. 102

## 7月の教養講座から

「還暦 三木市60年の歩みと今後のまちづくり」  
(講師) 三木市長 数本 吉秀 様

三木市は昭和29年(1954年)に美囊郡三木町、別所村、細川村及び吉川村が合併し、三木市制を施行。その後三木市と志染村が合併して、人口39,405人で7月1日にスタートして今年で60年。その来し方をスライドによる映像で説明していただいた。

三木市発足の日に催されたミス三木誕生の写真や、昭和30年~40年代の活気にあふれた中心街や生活の様子、あられるほど大勢の元気な子供たちからは、前途拡大一途の希望に満ちた明るい未来が伝わってきた。そこからは、こんなに早く、じいじ、ばあばばかりが目につく世の中になろうとは想像すらできない。

現在、三木市では現状の問題を広い視点で分析し、まちづくりの方向性として①助け合い、支え合う地域づくり、②高齢者の健康づくり、③若者が住みたくなる住環境づくり、④女性が働きやすい環境づくり、⑤住民の参画と協働のまちづくりの5項目を掲げている。

三木市の将来を切り拓いていくための重点施策として①地域産業の活性化(中小企業の活性化・企業誘致の推進・海外への視野拡大)、②人口減少の歯止め(若者定住の促進・子育て支援の充実・幼保一体化の推進)、③暮らしの安全・安心(介護、福祉、医療の充実・ニュータウンの再生・交通等生活手段の充実)の3つに取り組んでいる。

我々高齢者も積極的に外に出て、己の健康づくりはもちろん、できるところでよいから、明るい三木の将来創りにどんどん参画していきましょう!!



4年2班 眞子 琢仁

## 専門講座紹介

## 文化学科「郷土史」

郷土史は、高大第一の超人気学科で、現在78名が研修室2を満杯にして学んでいます。講義内容は、われらが郷土の三木市及びその周辺の古墳時代から第二次世界大戦末期までの歴史に纏わる事柄が主体です。我々が若かりし頃に開発された新興住宅地に住み、三木にはお返し帰るだけの壮年期を過ごしてきた者にとっては、<sup>おけ</sup>弘計(顕宗天皇)や億計(仁賢天皇)の二皇子が志染・窟屋に隠れ住んでいたとか、多数の古墳が存在云々と聞いて、そんなに歴史ある土地だったのかと驚き、何も知らなかったことを恥じる時間でもあります。



竹中半兵衛肖像  
禅幢寺蔵

今年も既に5回の講義を終え(第一回「竹中半兵衛と黒田官兵衛について」、第二回「吉川町の歴史」、第三回「藤原惺窩」、第四回「歴史探訪~吉川の里・小川谷編~」、第五回「三木飛行場」)を終えましたが、史実と言伝えや大河ドラマとの違い、郷土輩出の偉人、地名の由来等々、毎回興味深く聴講しています。

今後も登校日の座学が主な講義になりますか郷土の歴史をより身近に実感すべく、年に一度は現地を訪れて、直接歴史に触れる校外研修も行われます。郷土史の受講を通じて、知識を豊かにするのみならず自分の住む地に縁のある人物を知ることによって郷土への愛着がより一層増し、ひいては三木市発展の一助になる講座ではないかと思えます。

3年1班 山内 公昭

## 学年通信

### 二年生ことしはコレッ！

平成25年4月に入学して早くも一年が経過、五五行事に自治会活動、ボランティア活動等マアツというまでした。とにかく先輩についていくのが精一杯であったように思います。そのような中グループ活動を多く計画、実施することで、仲の良いクラスが出来上がったと思っています。

この雰囲気を保ちつつ、二年生になって今取り組んでいる活動は、「1年たってもクラス全員の名前と顔が一致できていない、このままでは4年たっても同じでは」との声があり、その解決方法の一つとして、登校日の昼休みに別室を利用して二つの班員が交互に着席し一緒に食事をしながら簡単な自己紹介をすることで各人が分からなかった人の顔と名前を確認する「班別交流会」を実施しています。ひと回りするには10回の交流会が必要となりますが続けていきたいと思っています。さらにこれまで班ごとで活動していたグループ活動をクラス全体の活動に発展させ絆の輪を広げたい。また、学校、自治会が進めているボランティア活動についてボランティア活動プラザみきが主催する「はじめのもう一步」講座を二年生5名ほどで受講し、積極的に取り組んでいきたい。



ある日の班別交流会風景

さらに続けていきたいと思っています。さらにこれまで班ごとで活動していたグループ活動をクラス全体の活動に発展させ絆の輪を広げたい。また、学校、自治会が進めているボランティア活動についてボランティア活動プラザみきが主催する「はじめのもう一步」講座を二年生5名ほどで受講し、積極的に取り組んでいきたい。

2年1班 立石 勲

## 意見発表会

### テーマ「学びと生きがい」

「学びと生きがい」をテーマに、各学年の代表による意見発表会を7月30日（水）午前10時から、まなびの郷みずほ体育館で開催します。自分がこれまでに学んできたことややってきたこと、またこれからやってみたいこと、生きがいづくり、健康づくり、自分の夢などについて意見や考えを発表していただきます。

発表予定者（敬称略）

【1年】1班 大西美知子、4班 岩原 保

【2年】1班 立石 勲、2班 山田一也

【3年】2班 石原 修、5班 宮本初美

【4年】3班 廣田隆二、4班 西村公男

発表される皆さんは、「こんなことも聞いてほしい。あんなことも発表したいね・・・」と言いながら、原稿作りに励まれております。さあ、今年はどんなすばらしい発表が行われますか、多くの方の出席をお願いします。お楽しみに！



昨年の発表風景

教務主任 井上 達夫

## 自治会より

### IT委員会報告

6月28日（土）本年度のIT委員会の総会が開催されました。自治会役員・新聞編集委員ならびに日頃多岐にわたりご協力をいただいていますパソコンクラブが一同に集まり自治会新聞・HP（ホームページ）・PP（パワーポイント）の作成過程の説明をうけ、今後も自治会活動における広報の重要性について理解を深めました。著作権・写真の肖像権の問題への取り組みやIT委員会の名称変更についても話し合われました。

自治会会長 三木 清

## 地域活動報告

## 地域交流グラウンド・ゴルフ大会

エッエイ!

今年は、例年と違い田植の時期を避けて6月21日(土)に開催。梅雨でもあり雨が心配されましたが、曇天のもと高齢者には最適の天候でした。地元(旭松・瑞穂・下南・中里)の老人会40名、高大・大学院30名・先生方2名と計72名の参加でした。

老人会のメンバーで90歳以上の方のお元気なプレーが随所に見られたり、高大生では3年の片岡さんが1ゲームで3連続ホールインワンの離れ業をやったりして大いに盛り上がり、地元と高齢者大学との絆が太くなったような一日でした。



## 地域交流キャンプの案内

～みんなで学び・遊び・泊まる～

今年も「まなびの郷みずほ」活用連絡会の一大イベントのみずほ交流キャンプが、8月5日(火)～6日(水)に開催されます。少子化が叫ばれていますが、このキャンプには、細川町・口吉川町の小・中学生約60名が参加され、例年大いに盛り上がるそうです。高大からは写真・クック・大道芸・水墨画・グラウンドゴルフの各クラブの皆さんが参加して、地域の子供さんと一緒になって地元との交流に一役かっただく予定です。

早く食べたいなあ!



昨年の料理教室より



## 市制60周年のみっきい夏まつり

～大道芸・太極拳クラブがステージ出演～

7月26日(土) 17時～ 三木総合防災公園



今年のみっきい夏まつりの特徴は、市制60周年の節目でもあり、特別イベントとして東京ディズニーリゾート・スペシャルパレードが華をそえることです。そのため市の担当者は昨年の約2倍の4万人近くの観客を想定しており、安全運営のため警察署・消防署による警備計画や、駐車場の増設、シャトルバスの円滑運行など準備に大わらわのようです。

我が高大からは、大道芸クラブ・太極拳クラブが17時からステージ出演します。是非、会場に足を運んでください。

16:00～17:00	市民パレード	
17:00～19:30	ステージイベント	
19:00～20:00	総踊り	模擬店は
20:00～20:30	花火	15:00～21:30

清掃ボランティアに積極的に参加しよう!  
7月27日(日) 午前7時～

祭り会場の清掃ボランティアには、高大から昨年は79人(平成24年は56人)が早朝から汗を流し、ボランティアの中心的役割を果たし、高大パワーに感謝の言葉をいただてきました。

今年もそれを上回る気持ちのこもった会場の清掃ボランティアを自治会より呼び掛けます。

自治会会長 三木 清

## クラブ紹介

### 囲碁クラブ



「周囲の人と碁を打ってみたいが、打ち方が分からない」といった悩みをお持ちの方に最適なのが当クラブであり、今年も5名の入部者がありました。

部員のレベルに応じて、入門編、基礎編、初級編とカリキュラムを設け、有段者が優しく、根気よく、理解できるまでマンツーマンで指導を行っています。

碁盤を挟み対局が出来るようになると一人前、最初は「こんなものか」と感じる程度から、実践を試すうちに次第に意味を理解し、「なるほど」と思った時に“感動”が始まり、段々と強くなり、華やかな醍醐味も味わえるようになります。



囲碁大会の対局風景

活動内容は、年間を通した自由対局及びリーグ戦、春と秋のクラブ内囲碁大会、対外的には三木市囲碁友の会連合会が主催する囲碁大会への参加、併せて同大会運営のボランティア活動も行っています。

活動は、毎週金曜日（原則、第五週休み）研修室1で13時から17時まで行っています。「岡目八目」でも結構、大学へ来られたら、観戦にお寄りください。

囲碁クラブ部長 3年1班 木場 篁三

### クッククラブ

楽しく作り、笑顔で食するのがモットー！

クッククラブは平成24年にできたホヤホヤのクラブ。女性6名に対し、男性が倍以上の16名です。男性の中にはプロ顔負けの包丁さばきの方がいる一方で、将来に備えてと、初めて包丁を握られる方もいます。傍から見ていてハラハラ、でも大丈夫ですよ。男女仲良く、和気あいあい、駄洒落が飛び交い、大笑いか渦を巻く楽しいクラブです。

高大OBの年棟小夜子講師とアシスタント2名の方のご協力により、和食、洋食、中華料理と、普段の家庭料理よりすこしおしゃれな料理を楽しんでいます。

出来上がった料理を並べ、「これ美味しいね」と言いながら、みんなで食べ、身も心もハッピー！楽しかったり、腸が動いたりすると副交感神経が活性化され、免疫力がアップするそうです。また料理の手順を頭で考えながら手を動かし、五感を使い、大いにおしゃべりすることで、脳の活性化もOK！



8月には「まなびの郷みずほ交流キャンプ」にボランティアとして参加しています。子ども達との出会いを今年も楽しみにしています。

月1回のランチと食後のコーヒーを一緒に楽しみましょう。

クッククラブ部長 4年3班 井上 清子

自治会新聞は三木市高齢者大学ホームページ【<http://www.ddknetne.jp/~m-kodai/>】からもご覧いただけます。